

# SCOR®で描く ライチェーン設計セミナ

戦略的なサプライチェーンの「設計|と「評価|の基礎を学ぶ

日時 **10:00~17:00** 

- 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会議室 (東京都港区) 会場 ※オンラインでの配信は行いません。
- ●企業における戦略部門・企画部門の担当者が、サプライチェーンを設計するために必要となる 標準的な記述手法と、サプライチェーンを「財務効率」「有効性」「持続可能性」の観点から 評価する手法を習得することを目指します。
- ●各講義による「学び」とグループワークによる「気づき」の組み合わせにより学習を進めます。
- SCMについての本格的な学びの第一歩として、積極的なご参加をお待ちしております。
- Supply Chain Operations Reference (SCOR®)は、ASCMが開発・公開している オープンソースの標準参照モデルです。

サプライチェーンは、多様な需要に応えることを目的として、複数の企業や人々が相互に関連しながら 価値を形成・提供する、一種の「エコシステム」といえます。その一方で、これらの企業や人々がすべ ての情報を共有することはまれであり、サプライチェーンを構成する個々の企業は、不完全な情報を前 提としつつ適切な行動を取ることが求められます。

本セミナーは、企業の戦略部門・企画部門に勤務される方を対象としてサプライチェーンの「設計」と 「評価」の基礎を学んでいただくことを狙いとしています。本セミナーのプログラムは講義と演習で構成 されており、これらを通じてサプライチェーン設計・評価の基礎知識習得と、実務上の課題設定のため の観点習得を目指します。

サプライチェーンの「設計」においては、サプライチェーンを構成する個々の要素とそれらの相互関係を 記述するための標準的な記述手法を学びます。また、サプライチェーンの「評価」においては、「財務 効率」「有効性」「持続可能性」を認識するための標準的な手法を学びます。

〈参加対象〉

製造業・流通業などにおける 戦略部門および企画部門 担当者など

※事前に『超』入門!世界標準のSCMセミナーの受講、又 は、『基礎から学べる! 世界標準のSCM教本』(日刊工業 新聞社) の読了を推奨しておりますが、初学者の方でも問

※推奨図書:ASCM ディクショナリー第17版 (生産性出版)

## サプライチェーンの 設計・評価 「超 | 入門

### 1.1 サプライチェーンの「設計」とはどのような活動なのか

- サプライチェーン設計において 目指すべき姿について考える
- ●共通言語としての「世界標準のSCM」について

### 1.2 サプライチェーン設計のための手法

- ●サプライチェーン設計の手法について
- ●標準的な「プロセス参照モデル」について

## セミナーカリキュラム

## サプライチェーンを「記述| するための基礎知識

### 2.1 標準表現によるサプライチェーン記述方式を学ぶ

- ●標準表現1:サプライチェーンを構成する「要素」について
- ●標準表現2:サプライチェーンにおける意思決定の 階層構造について

### 2.2 サプライチェーン参照枠組を用いた 「構造解析」を学ぶ

- ●サプライチェーン・ダイヤグラム記述の基本1
- ●サプライチェーン・ダイヤグラム記述の基本2

## サプライチェーンを「評価」 するための基礎知識

### 3.1 サプライチェーン参照枠組みを用いた 「性能評価」を学ぶ

- ●財務効率の評価の基本
- ●レジリエンス/持続可能性の評価の基本

- ●サプライチェーンの構造記述と問題発見
- ●サプライチェーンの課題設定と再設計

※諸事情により、講義内容は変更される場合があります。※講義においてグループディスカッションを行います。

講師プロフィール

## YUKIMOTO KEN

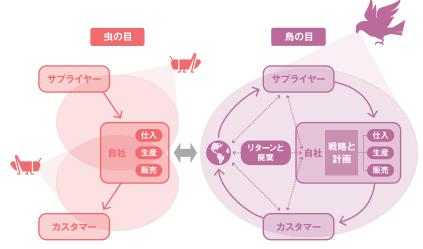
管理・海外調達他を担当。2010年~2012年にかけて米国の大手消費財ディストリビューターに常駐、S&OPを担当。日本初のAPICS三科目認定イ ンストラクターとして日本ロジスティクスシステム協会、日本生産性本部他での講演を中心にSCM普及活動を行っている。ストラテジックSCMコース第 12期修了生。JILS先端ロジスティクス研究センター委員。JILSサプライチェーンマネジメント推進会議座長。著書に「基礎から学べる! 世界標準の

1974年生まれ。APICS認定インストラクター (CPIM-F・CLTD-F・CSCP-F)、法学修士。銀行員を経て2003年より国内消費財メーカーに勤務。生産 SCM教本」(日刊工業新聞社)「全図解メーカーの仕事」(ダイヤモンド社) 他。JILS機関誌にて「SCOR®で学ぶ世界標準のサプライチェーン設計」連載中。

### 『超』入門!SCMシリーズのご案内

『超』入門! SCMシリーズは4つのモジュー ルで構成されたサプライチェーンマネジメン ト(SCM)の入門セミナー群です。SCMの 「設計・計画・実行」それぞれの業務領域 に求められる「観点」と「基礎知識」の習得 を目指しつつ、相互の関連性を同時に学び ます。

各モジュールは講義とグループワークで構 成されています。個別に受講することも可 能ですが、すべてのモジュールを受講する ことで世界標準のSCMの基礎をより体系 的に学ぶことができます。



JILS「サプライチェーンマネジメント推進に向けた課題2022」をもとに作成

「『超』入門!」 シリーズ	『超』入門! 世界標準のSCM	『超』入門! メーカーのSCM	『超』入門! 組織の壁を突破する S&OP	『超』入門! SCOR®で描く サプライチェーン設計
	BSCM®-I準拠	BSCM®-IIa準拠	BSCM®-III準拠	BSCM®-IV準拠
① SCMの基礎概念と世界観	0	0	0	0
② 「戦略・設計」の観点	0	$\triangle$	0	0
③「計画」の観点	0	0	0	0
④「実行·管理」の観点	Δ	0	Δ	Δ

BSCM® (Basics of Supply Chain Management) について http://omg.scmtokyo.com

### 参加申込規定

※本セミナーは日本ロジスティクスシステム協会の会議室(東京都港区)にて実施します。オンラインでの配信は行いませんので、予めご了承ください。

当協会ホームページの本プログラムの ページよりお申し込みください。







セミナ

※当協会のホームページは www1.logistics.or.jpまたは「JILS」で検索してください。

### ●セミナーへのご参加にあたり

- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。
- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はしておりません。

●参加料 日本ロジスティクスシステム協会会員……

56.100円 (税込/1名)

· 39,600円 (稅込/1名) ●参加定員 20名 (最小催行人数:5名)

※定員になり次第締め切らせていただきます

### ●参加料支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。 それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。 (開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

### ●キャンセル規定

- 開催7日前~前々日(開催日初日を含まず起算) / 参加料(消費税を除く)の30%
- 開催前日および当日/参加料(原則として消費税を除く)の全額 ※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

### ●個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めて おります。詳細は当協会のプライバシーポリシー(https://www1.logistics.or.jp/ privacy.html)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報 は、本催し物に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連 催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

### ●問い合わせ先/会場

### 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3F 業務管理部 セミナー担当宛 E-mail shien@logistics.or.ip